

くらしの願い、まっすぐ市政に届けます



日本共産党市会議員

イモト 有 ニュース

第20号

2021年
12月15日

井本 有一
☎080-3831-3159

12月議会で一般質問

12月定例市議会が、1月27日から開かれています。私、井本ゆういちが12月3日に一般質問をします。



質問をする井本

ジェンダー平等について

世界経済フォーラムが今年3月に公表した男女格差を測るジェンダーギャップ指数の日本の順位は、世界156か国中120位でした。各国がジェンダー平等に向けた努力を加速している中で、日本が遅れを

取っていることを示しています。

本市では「女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」が策定され、管理職における女性職員の割合や男性職員の育児休業取得を高めるため目標を設定しています。

質問 5年間取り組んだ結果を示し、それをどう評価しているか。

答 男性職員の育児休業取得は13%の目標を上回ったが、管理的地位にある女性職員の割合は目標15%に対して9.6%にとどまった。

質問 全国的な達成状況と比べても遅れているが、今後の取り組みはどうか。

答 働きやすい環境を整備し、管理職として必要な能力と適性を備えた女性職員の育成に取り組んでいく。

市職員の研修について

いま、コロナウィルスとの戦い、地球温暖化で災害の激甚化などで、市民から求められる多様なニーズに答えるため、職員研修は重要な取り組みとなっています。

質問 講師の選定はどのようにおこなっているか。

答 自治大学校などの研修機関や他の自治体、和歌山県市町村研修協議会等から情報を得るほか、受講者のアンケートや感想も参考になっている。

質問 講師への謝金について、他都市では講師への謝礼金の基準を設けているところもある。本市でも基準を設けるべきではないか。

答 職員研修の講師謝金は画一的に金額を定めることがなじまないため、研修の内容等に応じ決定する。



後援会の方々と中之島交差点で IR カジノ 宣伝

住民投票条例署名が 2万人を突破

マリーナシティへのIRカジノ誘致を知事や市長は前のめりになって進めています。12月9日に「カジノ誘致の是非を問う和歌山市民の会」が住民投票を求める署名2万833筆を市選挙管理委員会に提出しました。これは、条例制定の請求に必要な署名数約6200筆を大きく超えるもので、住民の関

心の大きさ、幅広く取り組んできた「市民の会」の方々の熱意が実ったものです。

来年、臨時議会が開かれ、住民投票を実施するかどうかが審議されます。

横浜市では住民投票条例案が否決されたりもしていますので、私も含め市議会議員が市民の思いをしっかりと受け止めて実現に向けて頑張っていきたいと思っています。

水管橋破損で休業した

事業者への助成金申請

六十谷水管橋破損に伴う断水により休業などの影響を受けた事業者への助成金の申請が始まりました。申請書は河西、河北、北の各コミセンと紀の川以北の支所連絡所で配布しています。和歌山市のホームページからもダウンロードできます。

問い合わせは市企業局コールセンター073(435)1353

マイドキュメント

「今年の漢字」は「金」だそうで、姫田議員によると、オリンピックの年はだいたい「金」になっているそうです。皆さんはどんな漢字が思い浮かびましたでしょうか。私にとっては、やはり「落」でしょうか。

六十谷水管橋の落橋は、地震でも台風でも無いときに大きな橋が落ちてしまい、「和歌山市はいったいどうなっているのか」と全国から心配されました。

最近では、青森で米軍戦闘機が燃料タンク2個を空中から投棄し、民家の近くに落ちました。大きな橋も燃料タンクも自然に落ちるものではなく、そこに必ず理由があります。

来年の漢字が物騒なものにならない年にとりたいものです。

